The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	現代ベトナム語における動詞 ‘ăn’ （「食べる」）の本質
Author(s)	ファン，ティ・ミー・ロアン
Citation	言語文化研究. 2017, 43, p. 135-156
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/61279
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

現代ベトナム語における動詞 ‘ăn’（「食べる」）の本質

ファン・ティ・ミー・ロアン

BẢN CHẤT CỦA ĐỘNG TỪ ‘ĂN’ TRONG TIẾNG VIỆT HIỆN ĐẠI

PHAN Thi My Loan

Tóm tắt: Mục đích của bài nghiên cứu này là tìm hiểu tất cả các nghĩa của động từ “ăn” trong tiếng Việt hiện đại đang được người Việt Nam sử dụng. Phần I là những nghĩa chỉ sự cho, nhận theo cả hai hướng tích cực（lợi ích）và tiêu cực（thiệt hại）. Phần II là những nghĩa chỉ sự thẩm thấu, kết hợp, hài hòa theo cả hai hướng tích cực（mang lại kết quả tốt đẹp）và tiêu cực（tạo ra kết quả xấu）. Phần III là những nghĩa chỉ hành vi thu lợi thông qua những biện pháp, thủ đoạn xấu. Phần IV là những nghĩa được cho là phái sinh từ động từ ‘thắng’ bao gồm: sự quy đổi, ngang giá; khuếch đại, mở rộng về mặt không gian, địa hình của sự vật; và phạm vi trực thuộc của sự vật, hiện tượng. Ở từng phần, trong giới hạn có thể, tác giả cố gắng xem xét động từ “ăn” ở đó có thể được thay thế bằng những động từ hoặc cách nói nào với mong muốn tìm hiểu ngữ nguồn của động từ này trong từng phạm vi nghĩa cụ thể.

キーワード：ベトナム語における動詞 ‘ăn’，ベトナム語，ベトナム人の食文化

目　次

1．はじめに
2．‘Ăn’ の本質
I. 物事の収受又は供与
I.1a 【（食べ物を口に入れて歯でよく噛んで）食べる，食う，食事する（行為そのもの）】
I.1b 【（慣用的に）正月や結婚式，葬式，誕生日，命日等に食事会を開いてご馳走を食べる，会食する，お祝いする，宴会に参加する】
I.1c 【（習慣的に嗜好品を）吸ったり噛んだりして楽しむ，嗜む】
I.2 【手数料，給料，ボーナス，遺産等をもらう，受け継ぐ】
I.3a 【（機械や乗り物等を動かすために，潤滑油や燃料等を）消費する，食う】
I.3b 【（運搬手段に客や荷物を）のせる，積み込む，収容する又は客を呼ぶ】

I.4 【ありがたくない事を直接的に身に受ける，被害を受ける，喰らう】

I.5 【勝つ，勝利する，勝ち取る，獲得する】

II. 物の奥行方向への浸透，接着又は調和

II.1a 【調和する，組み合わせが良い】

II.1b 【写真うつりが良い，照明でより美しく又は，はっきり見える】

II.1c 【物の奥行方向に吸い込む，吸収する，浸み込む，食い込む＝ピッタリはまる】

II.1d 【接着剤等がしっかりくっつく，くっついて効く】

II.1e 【おかす，侵食する，かぶれさせる】

III. 汚い手段を用いて利益を得る又は，人の財産を奪う

III.1 【不正に金を儲ける】

III.2 【ごまかして利益を得る】

III.3 【他人の財産等を奪う】

IV. Thắng（勝つ），vượt qua（打ち勝つ），khắc phục（克服する），thu ngắn/rút ngắn（距離を縮める），đến gần（近づく），hướng về（向かう）等の派生的な意味

IV.1 【値する】

IV.2 【（範囲や向きが）広がる，蔓延する又は繋がる】

IV.3 【属する，傾く】

3．結論

1．はじめに

「ベトナム人もアジアの大抵の国の人々と同様に，ごく親しい間柄でのあいさつは「もう御飯食べた？」」（Tomita[1] 2013: 26）からすると，ベトナム人は一日に，「食べる」という動詞を何度も口にすることがわかる。確かに，以下で見られるように，ベトナム人は自分たちの人生のあらゆる出来事の度に「食事」を借りて，親戚や他人との関係を深めている。結婚式，新築祝い等の大きな出来事から，新しいバイクを購入した際の祝い，初めての給料をもらった時の祝い等まで，更に家族が亡くなった時までも「食事」を共にし，人生の喜怒哀楽を分かち合う。「食べる」という動詞はベトナム語では ‘ăn’ であるが，この ‘ăn’ は「食事をする」行為のみならず他の様々な行為にも用いられている。その用法を多くの用例とともに分析し，この動詞の本質に迫りつつ，更にその起源にまで遡ってみたい。

1）元大阪大学教授，ベトナミスト・クラブ代表。

1.1 研究目的

本研究は，ベトナム語における動詞 ‘ăn’（「食べる」）を用いた，比喩表現を含むあらゆる表現を蒐集して意味分析を施し，動詞 ‘ăn’ の本質を探った上でその起源に迫ることを目的としている。

1.2 先行研究

Trần Văn Đoàn（2005）は『ベトナム人の飲食文化における哲学』というテーマのもと，ベトナム人は「食べる」文化をどのように考えているかを分析し，例（成句がほとんどである）を挙げながらベトナム語における動詞 ‘ăn’ の意味を考察している。しかし，動詞 ‘ăn’ そのものの本質にまで考察を進めるまでには至っていない。

2．**‘Ăn’** の本質

「ことばは通常，多義性を有している。一つの事象に対し，一つのことばを当てはめた場合，この世の中には人間の記憶能力の限界を超えることばが必要である。その欠点を補うものとして，ことばの多義性が存在するのである。多義性は人間の経験する状況間の類似性，近接性に目をつけ，一つの単語でいくつかの状況を表そうとするものである。このように，ある多義性がどのようにして複数の意味を持つようになったかを辿ることにより，人間の認知の仕方が明らかになるであろう。」（日景 2009: 3）ベトナム語における動詞 ‘ăn’ はどのような意味で使われるかを調べるために，ベトナム語辞典（Trung tâm từ điển học, 2004, 以下「資料 A」）をもとに，動詞 ‘ăn’ の各定義についての意味記述とそのそれぞれについての例を日本語に翻訳しておく。なお，場合によって，言葉の元の意味から発展形への発展過程をできるだけわかるようにするために，直訳してから意訳することもある。その場合，直訳は [　　] 内に入れ，意訳の前には → 印を入れておくことにする。例は当該辞典の他に，ベトナム語大辞典（Nguyễn Như Ý chủ biên, 1998, 以下「資料 B」）と Vietnamese Corpus[2)]（Trung Tâm Từ Điển Học（The Lexicography Centre, 省略名称 VIETLEX），以下「資料 C」）の例も用いる。また，以上の 3 つの資料から適切な用例が見つからない場合，上記，冨田がストックする例文（以下「Tomita」）を使うことにする。また，I. 1a で紹介する成句，諺，歌諺の意味はベトナム成句辞典（Nguyễn Như Ý, Nguyễn Văn Khang, Phan Xuân Thành, 1993, 以下「成句 1」）及びベトナムの成句・諺辞典（Nguyễn Lân, 2003, 以下「成句 2」）を参考にした。各定義に付す最初の数字は，各辞典のものとは異なる。各意味の特徴を【　　】で表すことにする。また，ベトナム語で使われる動詞 ‘ăn’ の本質を探るために，当該辞典にある ‘ăn’ の意味に対する分類から更に細かく分けた上で，意味或いは用いられ方が

2）VIETLEX が構築した膨大なベトナム語コーパスである。

近いものを同じグループにしてみる。なお，この分類には冨田の私見を参考にする。

I. 物事の収受又は供与

I.1a 【(食べ物を口に入れて歯でよく噛んで）食べる，食う，食事する（行為そのもの)】

例 I. 1a-1: **Ăn** cơm.「ご飯を食べる，食事する」（資料 A, 12）

例 I. 1a-2: Ốm yếu **không ăn gì được**.「身体が弱っているため，何も食べられない。」（資料 B, 45）

「旧植民地宗主国中国の中華料理を骨抜きにし，フランスのフランス料理をアジア化させ，五三少数民族の知恵から学び，東南アジアのありとあらゆる素材を活かし，これまた武器としての口を用いて民族料理の味と中身を研ぎ澄ましてきたのです。食文化を重んじず，時に軽視すらするわが日本民族とは全く異なる料理へのひたむきな取り組みが，今日の素晴らしいベトナム料理を生み出したのです。

病気をしてもまともな薬とてなく，ひたすら何かを「食べ」て「飲ん」で治すしかありませんでした。何をどう食べるかは今でも彼らの頭のなかにしっかりとたたきこまれています。」（Tomita 2013: 13）と聞くと，ベトナム人は常に口にするものに注意を払う習慣があるように思える。毎日できるだけバランスが取れた食事を心懸け，他の民族が食べられそうもない（米を食べる種類の）ネズミ，（果物を食べる種類の）蝙蝠（こうもり）さえも調理法や味付け等を工夫して食べる。また，逆に「菜食」は ‘ăn chay’（精進料理を食べる）と言う。「肉や魚を使った料理を食べる」ことは ‘ăn mặn’（しょっぱいものを食べる）と言う。また一方で，日常的に食文化に関心を払う故か，ベトナム人はこの ‘ăn’ という動詞を本能的に殆どの人が好むと思われる「性行為」に喩えて用いる。「性行為をしない」ことを ‘ăn chay’（菜食する），「性行為をする」ことを ‘ăn mặn’（肉食する）と言ったりする。

‘Ăn sáng’[朝を食べる] は ‘ăn cơm sáng’（朝ごはんを食べる）の省略した言い方である。同じく，‘ăn trưa’，‘ăn tối’ はそれぞれ（昼ご飯を食べる）と（晩ご飯を食べる）の省略語であり，日本語と同様である。なお，「朝飯を食べる」は ‘ăn điểm tâm’（điểm tâm は漢語「点心」）とも言うが，この「点心」はベトナム語では「朝飯」であり，韓国語では「昼飯」，日本語では「おやつ，軽食」という意味で使われる。上で述べたように，何かを食べる時は「ăn + 食べるもの」の並べ方であるが，食事の場所，道具，様態を表す時もこの並べ方をとる。例えば，外で食べる場合は ăn tiệm（店で食べる），ăn nhà hàng（レストランで食べる）又は大雑把に ăn ngoài（外で食べる），ăn đũa（箸で食べる：下記例 I. 1a-3 を参照），ăn thìa/ăn muỗng（スプーンで食べる），ăn bốc（手づかみで食べる），ăn đêm（夜遅く食べる / 動物が夜餌を探す：下記例 I. 1a-4 を参照），ăn chung（一緒に食べる），ăn riêng（めいめいで食べる），ăn no（満腹になるまで食べる，腹一杯食べる，飽食する），ăn nhiều（たくさん食べる），ăn vừa no（ちょうどお腹がいっぱいになるまで食べる，腹八分目にしておく），ăn lưng bụng（lưng bụng は「腹の中途」の意 → 腹半分ぐらいにしておく），ăn ít（少し食べる），ăn cầm chừng（cầm chừng は「何かその次にやって来ることを待

ちながら目の前のことを最低限する」の意 → 最低限食べる，ほどほどにしておく），ăn đại khái（đại khái は漢語「大概」→（忙しいなどの理由から）素早く簡単に食事を済ませる），ăn qua loa/ăn qua quýt（qua loa, qua quýt は「ざっと」の意 → ささっと食べる），ăn kiêng（kiêng は「忌む」の意 → 食事制限をする），ăn ngon（美味しく食べる，美食する），ăn khổ（khổ は漢語「苦」であり，直訳すると「苦しく食べる」となり，おかずなどが殆どない食事のことを表すため，「苦しい生活を送る」という意味を表す），ăn độn（（トウモロコシや芋等と）混食する），ăn thừa（人が食べ残した物を食べる），ăn chịu（掛けで食べる），ăn báo（cô）（寄食する，人の脛を齧る），ăn bám（他人を犠牲にして生きる，人の脛を齧る），ăn bòn（（他人の物を）貪り取る，たかる），ăn chực（招かれてもいないのに他人の家に行って勝手に食事をよばれる，寄食する）[3]，ăn ké（人にせびる，人の金で飲み食いする），ăn khao（おごってもらう），ăn chùa（[寺で食べる]→ ただ食いする），ăn quịt（食い逃げする），ăn mày/ăn xin（物乞いする，乞食をする，極貧の生活をする），ăn vụng（盗み食いする），ăn vạ（vạ は「償う，償い」で，「賠償を要求して座りこむ，駄々をこねて要求する」の意味を持つ。Nằm vạ（nằm は「横たわる」の意）とも言う）等。なお，動詞 ‘ăn’ は通常の行為としての「食う」「食べる」で，丁寧に言う時は dùng（「用いる」の意）を用い，尊敬語「召し上がる」は xơi を用いる。

例 I. 1a-3: Tao may miệng mày lại bây giờ. Lấy cái chén đôi đũa lên. Con chó biết **ăn đũa** hả?「お前の口を糸で縫ってしまおうか。茶碗と箸を持ち上げなさい。犬が箸で食べられるとでも思ってるのか。」（資料 C）

例 I. 1a-4: Sài mua đủ thứ: bánh đậu xanh, kẹo vừng, kẹo lạc ... bất cứ thứ gì con thích anh cũng mua. Nếu Châu ở nhà mà cho con **ăn đêm** những của ngọt ấy là ầm lên ngay.「サイさんはいろいろ買った。緑豆のお饅頭，胡麻キャンディー，ピーナツキャンディー等。子どもが好きなものなら何でも買った。チャウが家にいる時，夜遅く子どもにそのような甘いものを食べさせたら彼女は大変怒るに違いない。」（資料 C）

また，場合によって ‘ăn’ は ***（生活全体の意味で）食べて生きていく，食い扶持を得る，家計を得る，生計を立てる*** という意味も持つ。

例 I. 1a-5: Song cụ cứ cả đời làm thầy giáo, lương bổng vừa **đủ ăn**.「しかし，彼は一生教師をしていて，報酬はちょうど食べていける程度だ。」（資料 C）

また，下で考察する例 I. 1a-8 から例 I. 1a-12 までのように，‘ăn’ は他の動詞の前に置かれる場合は（慣用的に）その動詞の意味を総合的に示すことになるが，kiếm ăn（kiếm は「探す，求める」の意），làm ăn（làm は「する，やる，働く，仕事する」の意）（どちらも ‘ăn’ は他の動詞の後ろに置かれる）はそれぞれ「生計を立てる，生きる手だてを講じる，（動物が）餌を探す」と

3）Ăn chực nằm chờ [食べて待つ寝て待つ] は “Thí sinh **‘ăn chực nằm chờ’** xin rút hồ sơ”（受験生は入学願書をとり下げるために長い時間待っている）等の例文にあるように，*自分の目的を達成させるためにどこかで長く待つ又は待たされる* という意味で使われることが多い。

「生計を立てる，生活を営む，経営する」意味を持つ。日本語でも「食べていけない」（生活できない）などと言う。上述の*食事の様態*で紹介した ăn chung（一緒に食べる）と ăn riêng（めいめいで食べる）もそれぞれ「同居する，同棲する」と「（結婚した夫婦が親の元から）独立する」という意味を持つ。つまり，どちらも「生活する」と関係する言い方である。これは本来ベトナム人が食事する時（料理を盛りつけた鉢や皿をのせて運ぶ）mâm と言う丸い大盆を囲んで食べる習慣からできた言い方である。つまり，ăn chung は一つの屋根の下で皆同じ大盆を囲んで一緒に食べることから「同居する」や，まだ結婚していないにも拘らずそのようにして一緒に食べることから「同棲する」，ăn riêng は結婚した若い夫婦は親と同じ屋根の下で同じ大盆を囲んで一緒に食べるのをやめて，「独立する」にまで発展した。

また，以下の I. 1b. で考察するように，ベトナム人は人生のあらゆる出来事の度に食事を借りて身内の人からよその人まで一緒になって幸，不幸を分かち合う。そもそもベトナム語の成句，諺，歌諺に動詞 'ăn' を用いてベトナム人の知恵等を結晶させるものが数多くある。今でもよく耳にするものをいくつか紹介しておく。

〈諺〉1: **Ăn** quả nhớ kẻ trồng cây.「[実を食べればその木を植えた人を思い出せ] → 恩を与えてくれた人に対して感謝の気持ちを忘れてはいけない。」（成句 2, 31）

〈成句〉2: **Ăn** ngay ở lành.「[正直に食べ，優しく住む] → 正直で優しく生活すべし。」[4]（成句 1, 26）

〈諺〉3: Đời cha **ăn** mặn, đời con khát nước.「[親が塩辛い物を食べれば，子は喉が渇く] → 親の因果が子に報いる。自業自得。」（成句 2, 216）

また，比喩的な言い方ではあるが，*'口に入れる'* というコンセプトから，このグループに入れておきたいのは，***（悪い結果として）酷い目に遭う，生計を立てられない，何もできない，何の収穫もない*** という意味を表すものである。

例 I. 1a-6: Làm như vậy thì chỉ có mà **ăn cám**.「そのやり方じゃあ，何も得られないよ。」（資料 B, 46）

例 I. 1a-7: Đội Tảo không cần kín đáo, nói toang toang ngay ngoài chợ, trước mặt bao nhiêu người: "Thằng bố chết, thằng con lớp này không khỏi bị người ta cho **ăn bùn**."「ドイ・タオは市場にいる大勢の人の前で堂々と大きな声で言った。「あいつのお父さんが死んじゃったから，あいつは今度酷い目に遭わせられるんじゃないの。」」（資料 C）

以上の例文にある ăn cám（糠を食う = 何も得られない），ăn bùn（泥を食う = 酷い目に遭う）の他に，ăn đất（土を食う = 何の収穫もない），ăn cứt（糞を食う = 何も得られない），ăn quả đắng（苦い果実を食う = 報いを受ける）等*「ありがたくないことを得る」*という意味を持つ言い方もここに分類される比喩的な言い方である。他に，ăn miếng trả miếng（[一口食べたら，一口返

4）この成句に隠れる ăn ở は通常は夫婦が一緒に「生活する」の意である。

す]→ 目には目を歯には歯を）という成句にある ‘miếng’（一口）も隠喩表現の類である。また，ăn cơm「御飯を食べる」，ăn phở「ベトナムうどんを食べる」の cơm 及び phở も隠喩表現として用いられることがあり，cơm は「正妻」の喩えで，phở はその反対で「正妻以外の愛人」という意味で用いられる。また，前述した ăn vụng（つまみ食いする）も（既婚者が）人目をはばかって配偶者以外の人と付き合う行為をも表す。ちなみに，ăn cứt（糞を食う）は日本語の罵倒語「糞食らえ」に当たるだろう。

以上で分析したように，このグループで用いられる ‘ăn’ は「食べる」そのものの動作を表す，つまり「食べる」行為が主役的な役割を果たしているが，他の動詞の前に置かれる場合は（慣用的に）その動詞の意味を総合的に示すことになる傾向がある。以下で他の動詞とのいくつかの組み合わせを取り上げて紹介しておこう。

例 I.1a-8: Ăn uống（[食べて飲む]→ 食事する）

Ăn uống có điều độ.「節度正しく食事する。」（資料 A, 15）

例 I.1a-9: Ăn chơi（[食べて遊ぶ]→ のらくら遊び暮らす，ぶらぶらする，怠ける，放蕩する，道楽する，無為徒食する）

Cậu ấy **ăn chơi** lắm.「彼はプレイボーイだ。」（Kawamoto 2011: 15）

例 I.1a-10: Ăn nhậu（[食べて酒を飲む]→ 一杯やる[5]）

Suốt ngày chỉ chơi bời **ăn nhậu**.「一日中飲み食いばかりだ。」（資料 A, 14）

例 I.1a-11: Ăn ngủ（[食べて眠る]→ いる，滞在する，生活する）

Tôi đến ở nhờ nhà một thằng bạn, **ăn ngủ** trong một phòng kín mít như đàn bà đẻ cả nửa năm trời, không hay biết gì bên ngoài cả, thành phố nát tan tôi cũng không biết.「僕は友人の所に泊めてもらった。半年間も妊婦さんのようにキッチリ閉めた部屋で生活していた。外のことは全く分からなかった。町がボロボロに破壊されたことさえ分からなかった。」（資料 C）

例 I.1a-12: Ăn nằm（[食べて横になる]→ 生活する，男女が結婚前に同棲する）

Chỗ **ăn nằm** sạch sẽ.「生活の場所は清潔だ。」（資料 A, 14）

I.1b 【(慣用的に）正月や結婚式，葬式，誕生日，命日等に食事会を開いてご馳走を食べる，会食する，お祝いする，宴会に参加する】

ベトナム文化の一つの特徴として知られているのは，「村落的文化」（văn hóa mang tính làng xã）である。同じ村に住む人と人との繋がりが非常に緊密であり，そのため，一族に何かめでたいこと或いは悲しいことがあったら，村の人々にもそれを共有してもらうのはベトナム人の本来持つべき処世術と言っても過言ではない。それらを共有する一つの手段が実は「食事」である。めでたいことがあっても一緒に祝うし，家族が亡くなった時など，悲しいことがあっても一緒に何かを食べながらその出来事について語り合いながら悲しみを共有する。また，場合

5）後述注 7）を参照。

によってはそれに全く関係のないことも語り合う。Ăn tết（旧正月を祝う食事会），ăn cưới（cưới は「結婚する」の意，ăn đám cưới とも言う，結婚披露宴に参列する，結婚式のパーティーに出席する：下記例 I.1b-1 を参照），ăn hỏi（hỏi は「新郎（になる側）の親族が新婦（になる）女性の家を*訪ね*て結婚を申し込む」の意，ăn đám hỏi とも言う，婚約式を祝う食事会），ăn sinh nhật（誕生パーティーを開く又は人の誕生パーティーに出席する），ăn đầy tháng（生後 1 か月になるお祝いの食事会），ăn thôi nôi（生後 1 歳になるお祝いの食事会），ăn thượng thọ（thượng thọ は漢語「上寿」→80 歳の誕生日を祝う食事会），ăn tân gia（tân gia は漢語「新家」→ 新築お祝いの食事会），ăn đám ma（đám ma は「通夜食」の意，死んだ人が生前お世話になったという思いを込めて作ったご馳走をお客さんと一緒に食べる），ăn giỗ（ăn đám giỗ とも言う，法事のご馳走を食べる），ăn thề（儀式で誓い合う，誓う。Ăn（食べる）と言ってもこの場合は何も食べないこともある）等は普段ベトナム人の日常生活で用いられる言い方である。また，このように具体的にどのような出来事を分かち合うかはっきり表さない ăn cỗ（下記例 I.1b-2 を参照）や ăn đám（宴会に出席する，ご馳走を食べる），ăn tiệc（パーティーに出席する）という言い方もある。

例 I.1b-1: **Ăn cưới**.「結婚披露宴に参列する，結婚式のパーティーに出席する。」（資料 A, 12）

例 I.1b-2: Một vấn đề mà người trong làng cho là quan trọng nhất là vấn đề ngôi thứ, khi làng họp ở đình để bàn việc công hay để **ăn cỗ** sau khi tế thần, thì người nào phải theo ngôi nấy mà ngồi. Nếu ngồi sai thứ tự thì làng bắt vạ.「村の人々が最も重視しているのは，地位だ。村寄合の会場で集会を開く時や神様に礼拝した後にご馳走を食べる時等，皆自分に合った場所に座らなければならない。場所を間違って座ったら村から罰を受けることになっている。」（資料 C）

このグループで用いられる ‘ăn’ は「食べる」という意味よりも何かの行事に「出席する，参列する，食べて祝う，食べ合う，共生を確かめる，誓い合う」という意味の方が主である。

I.1c 【（習慣的に嗜好品を）吸ったり噛んだりして楽しむ，嗜む】

例 I.1c-1: Trên phản có một cái điếu bát, một bộ ấm chén cao chè đã đóng đen lại, và một cây đèn vặn nhỏ để **ăn thuốc**.「ベッドの上に水煙草のボトルがあって，滓が黒く固まってしまったティーセットと水煙草を吸うための，火の小さくされたオイルランプがあった。」（資料 C）

例 I.1c-2: Mùa đông **ăn trầu** cho ấm.「冬だから，キンマを噛んで身体を温めよう。」（資料 B, 57）

Ăn thuốc lá（煙草を吸う），ăn thuốc lào（水煙草を吸う），ăn thuốc phiện（アヘンを吸う），ăn trầu（キンマを噛む）等はこのグループで用いられる言い方である。ベトナム人は「食べる」ことを通して人間関係を深めようとしているため，「食べる」ことを大事にしている。「水煙草を吸う」ことや「キンマを噛む」ことは*嗜好品を吸ったり噛んだりして楽しむ*ことなので，「水煙草を吸う」は ‘hút’（吸う）より，「キンマを噛む」は ‘nhai’（噛む）より ‘ăn’ の方がそれらを楽しむ意味が強まる。日本語の「嗜む」に当たる。

I.2 【手数料，給料，ボーナス，遺産等をもらう，受け継ぐ】

例 I.2-1: **Ăn hoa hồng**.「手数料をもらう。」（資料 A, 12）

例 I.2-2: Họ hàng xa cả, chỉ có cả Thân là gần, chính nó được **ăn thừa tự** bà ấy.「皆遠い親戚ばかりです。長男のタンだけは近親の者で，彼女の遺産を受け継ぎます。」（資料 C）

このグループで用いられる対象は hoa hồng（手数料），lời（利益，利子），thừa tự（遺産），lương（給料），lộc（おこぼれ，職場の禄），công（労賃），công nhật（日当）などある。どれも直接に（口の中に入れて噛んで）食べることはできないが，それを受け取る人にとっては一種の ‘*利益*’ である。「Ăn hoa hồng」や「ăn lời」等は日本語では，手数料，利益を「取る」，「頂戴する」，「頂く」，「預かる」など，ケースバイケースで異なる動詞を使わなければならないのに対して，ベトナム語ではこの ‘ăn’ 一つで意味が伝わるというところが興味深い。‘Ăn’ が管轄する意味的領域が徐々に膨らみ始めているのである。

I.3a 【(機械や乗り物等を動かすために，潤滑油や燃料等を）消費する，食う】

例 I.3a-1: Cho máy **ăn dầu mỡ**.「エンジンに給油する。」（資料 A, 12）

例 I.3a-2: Cứ 100 ki-lô-mét, xe **ăn** hai lít **xăng**.「100 キロ行くのに 2 リットルのガソリンを食う。」（Tomita）

‘Ăn’ の主語となるのは通常は人間であるが，このグループでは機械や乗り物である。Xăng（ガソリン），nhớt（オイル），dầu 又は dầu mỡ（油）を「受ける」ことによって，機械や乗り物等はエネルギーを受けたように元気になってスムーズに機能するようになる。つまり，ガソリン，オイル，油等を受けることは機械や乗り物等にとって一種の ‘*利益*’ であろう。おそらくこれは日本語同様に，車などが（ガソリンやオイル等を）「食う」ことから「消費する」という意味に発展した。

I.3b 【(運搬手段に客や荷物を）のせる，積み込む，収容する又は客を呼ぶ】

例 I.3b-1: Tàu đang **ăn hàng**（nhận hàng để chuyên chở）ở cảng.「港で船（運搬するために）は荷物を積み込んでいる。」（資料 A, 12）

例 I.3b-2: **Ăn hàng** ở biên giới.「国境付近で買い入れる。」（Tomita）

例 I.3b-3: Ô tô **ăn khách** ở dọc đường.「バスが途中で客を乗せる。」（Tomita）

例 I.3b-4: Phim phiêu lưu mạo hiểm xuất hiện từ những ngày đầu của điện ảnh thế giới và đã trở thành một trong những thể loại phim **ăn khách** nhất và được sản xuất nhiều nhất.「アドベンチャー映画は映画界の黎明期から出現し，最も人気のあるジャンルの一つとなっており，一番多く制作されている。」（資料 C）

「荷物を積み込む」は「*chất*」hàng,「（卸売商が商品を）買い入れる」は「*mua*」（買う）又は「*gom*」（集める）hàng,「客を乗せる」は「*đón*」（迎える，拾う），「*rước*」（迎える，拾う）又は「*bắt*」（掴む，拾う）khách,「人気が出る」は「*hút*」（引く，集める）khách と言う方が一般的であるが，これらの行為は hàng（荷物）や khách（お客さん），つまり「動作の対象」はその許容物（船，トラック，車，ステージ等）の方向に吸い込まれるように思えるため，このような ‘ăn’ の使い方ができたのだろう。車などが（客や品物を）「食う」ことから「収容する」「引き寄せ

る」という意味に発展したのがこのグループの特徴と言えよう。

I.4 【ありがたくない事を直接的に身に受ける，被害を受ける，喰らう】

例 I.4-1: **Ăn đòn**.「殴られる，打たれる」（資料 A, 12）

例 I.4-2: Vì dù sao thì cũng hoà bình mất rồi. Với lại cho thằng ấy **ăn đạn** thì cũng vô lí lắm.「何と言ってももう平和な時代だから。その上，奴に（銃弾）喰らわせても仕方がないだろう。」（資料 C）

ここまで見てきたグループと違って，このグループは ăn đạn（弾を喰らう，弾に当たる），ăn súng（銃で撃たれる），ăn báng súng（銃のストックで打たれる），ăn dao（ナイフで刺される），ăn búa（槌で叩かれる），ăn tát/ăn bạt tai（体罰を受ける），ăn đòn（殴られる，打たれる），ăn đập/ăn đục（殴られる），ăn thoi（肘を当てられる），ăn đầu gối（膝を当てられる），ăn chửi（侮辱される，酷く怒られる）等のように，**身に受けるものはありがたくない，いわゆる一種の *'被害'*** である。'Ăn đạn' の 'ăn' は *「lãnh」*[6]（受け取る，受けて収める，受領する，領収する）と言い換えられる。日本語でもこのような「打撃を受ける」場合，「一発喰らう」等「喰らう」つまり 'ăn' という動詞が用いられる。なお，これらの記述の前に 'cho'（与える）を足して言うと，「喰らわせる」つまり ***他人にこの種の被害を与える*** という意味になる。

I.5 【勝つ，勝利する，勝ち取る，獲得する】

例 I.5-1: **Ăn giải**.「賞を獲得する。」（資料 A, 12）

例 I.5-2: **Ăn nhau** ở tinh thần.「精神が強いかどうかで勝負する。」（資料 A, 12）

例 I.5-3: Lúc đầu do đàn cừu nái còn ít, tỉ lệ **ăn chia** được hai bên đồng thuận là 1/4 - cứ bốn cừu con người chăn được lấy một.「最初メスの羊がまだ少なかった頃，双方が同意した配当割合は 1 対 4，つまり飼い主は子羊 4 匹当たり 1 匹もらうということであった。」（資料 C）

Ăn giải（受賞する），ăn cuộc（賭け事に勝つ），ăn 2 bàn/ăn 2 ván（（ゲームなどで）2 回勝つ），ăn điểm（得点を取る），ăn chắc（必ず成功する），ăn đứt（ここで用いられる đứt は「肯定的な意味を示す語＝完全に」（資料 A, 359）→ 完全に優れる），ăn thua（勝負する），ăn chia（配当する，分配する，割り当てて配る，配分する）等にある 'ăn' が ăn chia を除いて *「thắng」*（勝つ，勝利する）と言い換えられる。しかし，やはり *「thắng」* よりも 'ăn' の方が勝つ人に *'利益'* が付くニュアンスが強いと思う。ちなみに，'không ăn thua' は「勝負しない」（例 : Chơi giải trí, **không cốt ăn thua**.「ただ頭を休ませようと思ってやっているんだ。何も争ってないよ。」）の他に，「何の良い結果も得られない，勝負にならない，何の役にも立たない」（例 : Không bón phân thì **không ăn thua.**「肥料をやらなければ何の結果も得られないぞ。」（資料 A, 15））の意味もある。日本人が「勝負する」という意味で「食い合う」，「負ける」という意味で「食われる」と言うように，ベトナム人も「食う」つまり 'ăn' を用いて，「獲得する」ことを表そうとしている。

6）漢語の「領」であり，'lĩnh' とも言うが，この場合はあまり使わない。

II. 物の奥行方向への浸透，接着又は調和

下記のII.1a～II.1dに分類される言い方はプラス的な意味で用いられることが多い。

II.1a 【調和する，組み合わせが良い】

例II.1a-1: Hai màu rất **ăn với nhau**.「この2つの色は組み合わせが良く調和している。」（資料A, 12）

例II.1a-2: Để giữ Ban nhạc khỏi tan, Nguyễn Thắng chọn người khác **ăn ý** với mình hơn làm ca sĩ chính.「バンドが解散しないように，グェン・タ-ン氏はメインボーカルとして自分とより息が合う人を選んだ。」（資料C）

例II.1a-3: Anh Ba Hoàng trầm ngâm một lúc rồi nói, **không ăn nhập** vào đâu.「バ・ホアンさんはしばらく黙ってから物を言ったが，それは何の関係もないことだった。」（資料C）

Ăn ý（意気投合する），ăn nhịp（拍子をとる），ăn khớp（噛みあう，組み合わせが良い，ぴったりはまる，調和する）[7]，ăn nhập（関係する），ăn rập（噛みあう，組み合わせが良い，ぴったりはまる，調和する），ăn rơ（意気が合う，意気投合する），ăn cánh（cánhは「翼」の意，仲良くやる，共謀する，つるむ）等はこのグループで用いられる動詞であるが，どれを見ても「合う」又は「ぴったりはまる」という意味合いが含まれている。I.1cで述べたように，私たちは通常何かを「食べる」時に，*上下の歯を強く「噛み合わせる」*が，この「合わせる」動作の結果として「合う」や「ぴったりはまる」が生じるから，このグループにある ‘ăn’ の意味の源は*「khớp」*又は*「hợp」*である。実際，例II.1a-1はHai màu rất **hợp** với nhau, 例II.1a-2はĐể giữ Ban nhạc khỏi tan, Nguyễn Thắng chọn người khác **hợp** ý với mình hơn làm ca sĩ chính, 例II.1a-3はAnh Ba Hoàng trầm ngâm một lúc rồi nói, không **khớp** vào đâu と言い換えられる。一方，*「ăn cánh」*は*悪いコンビネーション*の意で用いられる傾向がある。例えば，「**Ăn cánh** với nhau để ăn cắp của công.」（互いに共謀して公共のものを盗んだ）（資料A, 12）「**Ăn cánh** với hải quan để buôn lậu.」（税関員と共謀して密輸する）（Tomita）等。

また，以上I.1aで考察した「‘ăn’ ＋他の動詞」と形式上は似ているが，意味上ではこのグループに分類しておきたい例に次のようなものがある。

例II.1a-4: Ăn nói（「話す」の意ではあるが，*なるべく聞き手の望むように話し方等を合わせる*，つまりある程度スピーチスキルが求められる。）

Ăn nói mặn mà, có duyên.「（人が関心を持つように，人の心を引くように）魅力的な話し方をする。」（資料A, 14）

例II.1a-5: Ăn mặc（「着る，装う，身づくろう」の意。*なるべく自分の魅力を引き出せるように自分の体型などにぴったり合う*ように着る。）

Ăn mặc gọn gàng.「きれいに整った服装をする。」（資料A, 14）

7）Kawamoto（2011:18）の例文（Mỗi người nói một phách, **không ăn nhậu** gì với nhau cả/ 皆が言いたいことを言うので少しも話がかみ合わない）によれば，ăn nhậu もこれと同じ意味で用いられるのだろうか。

例 II. 1a-6: Ăn học（「勉強する」の意ではあるが，*その人の能力，長所などに合うように学問などを選んで勉強する*ことによって，以下の例文にあるような「đến nơi đến chốn」（到達する）良い結果を得られるという言い方になっているのではなかろうか。）

Được **ăn học** đến nơi đến chốn.「（途中で辞めないで）最後まで学校に行けた。転じて，「立派な人間になれた。」意を持つ。」（資料 A, 13）

II.1b 【写真うつりが良い，照明でより美しく又は，はっきり見える】

例 II. 1b-1: Cô người mẫu ấy không xinh lắm nhưng rất **ăn ảnh**.「あのモデルさんはあまり美人ではないが写真うつりは良い。」（Tomita）

例 II. 1b-2: Cô ca sĩ này rất **ăn đèn**!「この歌手は照明でより美しく見える。」（Tomita）

以上の例文にある 'ăn' はどちらも他の動詞に言い換えるのが難しいと思うが，以下 II. 1e.【おかす，侵食する，かぶれさせる】グループで挙げる「ăn nắng」と同様に*「bắt」*（「表面に付着する，染み込む，吸収する」の意）の意味を帯びるのではないだろうか。なお，このグループの 'ăn' はプラス的な意味で用いられることが多いのと違って，下記グループ II. 1e の 'ăn' はマイナス的な意味で用いられる傾向がある。

II.1c 【物の奥行方向に吸い込む，吸収する，浸み込む，食い込む = ピッタリはまる】

例 II. 1c-1: Vải **ăn màu**.「色が生地に染み込んだ。」（資料 A, 12）

例 II. 1c-2: Cá không **ăn muối** cá ươn, con cãi cha mẹ trăm đường con hư.「〈諺〉魚の塩づきが悪ければ腐るように，親の言うことを聞かない子は悪い子になるに違いない。」（資料 C）

例 II. 1c-3: Ở vùng này nhiều người đã khui được những mạch đá ong **ăn chìm dưới đất** rất kỳ lạ.「ここに住む多くの人が地下に不思議に食い込んだラテライト鉱脈を掘り出した。」（資料 C）

例 II.1c-4: Nhưng trên tất cả mọi lí do, thú thật còn phải kể tới một ý tưởng lạ lùng đã **ăn vào Kiên** từ nhiều năm.「何よりキエンさんの長年心に深く浸み込んだ不思議な考えについて話さなければならない。」（資料 C）

'Ăn màu'（例 II. 1c-1, 色が浸み込む）の ăn は*「thấm」*又は*「ngấm」*（しみる，浸透する，しみ透る[8]）（又，場合によっては*「ngậm」*（咥える，口に含む）或いは*「cắn」*（噛む，（着色剤などが）しっかりと染み込んでとれなくなる）を用いることも考えられる），**'ăn muối'**（例 II. 1c-2, 魚の塩付き）は*「ngấm」*，*「ngậm」*の他に，*「đượm」*（香りや味が濃い）或いは*「ướp」*（生の肉や魚を長く保存するために塩やヌオック・マム等で漬けたり氷の中に入れたりする），**'ăn chìm dưới đất'**（例 II. 1c-3, 地下に食い込む）は*「nằm」*（位置する），*「ẩn」*（隠す，隠れる），*「lắng」*（沈む，沈殿する）又は*「chìm」*（沈む，地面又は水面の深いところにある），**'ăn vào người/ ăn vào lòng'**（例 II. 1c-4, 心に深く浸み込む）は 'ăn màu' や 'ăn muối' と同じく，*「thấm」*，*「ngấm」*の他に，*「nhiễm」*（うつる，伝染する）或いは*「khắc」*（刻み込む）等と言い換えられると思われ

8）本論で考察する動詞 'ăn' に関係する意味のみ記載することとする。

る。以下で一つ一つの言い方に合った例文を挙げてみたい。

例 II. 1c-1’: **Ăn→thấm/ngấm/ngậm/cắn** + màu = 色彩又はそれと同類の性質を持つものが***染み込む***

Mực **thấm** vào viên phấn.「インクがチョークに染み込んだ。」（資料 B, 1541）

Nước mưa **ngấm** vào quần áo.「雨が着ているものにしみ透る。」（Kawamoto 2011: 1595）

Tuyết đã **ngậm** vào nửa bức rèm.「雪が（とけて）カーテンの半分の所まで染み込んだ。」（資料 C）

Mực **cắn** vào giấy, khó tẩy.「インクが紙にしみ込んで消しにくい。」（資料 A, 118）

例 II. 1c-1（Vải **ăn màu** = 色が生地に染み込んだ）の意味から考えれば，上記の 4 つの代用の言葉のうち，*「ngậm màu」* 及び *「cắn màu」* は通常あまり用いられないかもしれない。また，*「thấm màu」* と *「ngấm màu」* はどちらも単なる「色が染み込む」という意味を持つが，*「ăn màu」* は「色がきれいに，例えば赤の色ならば赤らしい色になるまでしっかりと染み込む」という意味を持つと思われる。

例 II. 1c-2’: **Ăn→ngấm/ngậm/đượm/ướp** + muối = 化学物質又はそれと同類の性質を持つものが***染み込む***

Điều này sẽ làm chanh dễ **ngấm** muối hơn, đặc biệt khi thưởng thức vỏ chanh sẽ có độ giòn, không bị hỏng khi muối lại có màu sắc đẹp mắt.「これは塩がライムによりよくつく（或いは喰いこむ）ことを促す。特に，出来上がったライムの皮もカリカリするし，ライム自体もだめになっておらず，綺麗な色に染まるようになる。」[9)]

Kinh hoàng măng ‘**ngậm**’ axít.「筍が酸を ‘ 含む ’ なんて恐ろしい！」[10)]

Cách làm măng chua ngâm giấm **đượm** vị cho bữa cơm gia đình.「家族のご飯のための味が濃厚な酢漬け筍の作り方。」[11)]

Lấy muối **ướp** cá.「魚を塩漬けにする。」（Kawamoto 2011: 1762）

例 II. 1c-2（Cá không **ăn muối** cá ươn, con cãi cha mẹ trăm đường con hư = 魚の塩づきが悪ければ腐るように，親の言うことを聞かない子は悪い子になるに違いない）の意味から見れば，上記の 4 つの代用の言葉のうち，*「ngấm muối」* が最も近いかと思う。一方，*「ướp muối」* は通常耳にする言い方であるが，例文にある *「ăn muối」* は受動的（塩が魚に染み込む）な意味を持つ動詞であるのと異なり *「ướp muối」* は主動的（人が魚に塩をつける）な立場で発話する動詞である。

例 II. 1c-3’: **Ăn**（chìm dưới）→**nằm/ẩn/lắng/chìm**（trong/dưới lòng）+ đất = 場所に***浸み込む，食い込む***

Mụn nước ở trẻ bằng đầu tăm **nằm** chìm dưới da là bệnh gì?「子どもの皮膚の下に沈みこんでいる爪

9）<http://meonhanh.com/cach-lam-chanh-muoi-sieu-don-gian-tai-nha>

10）<http://www.tienphong.vn/xa-hoi/kinh-hoang-mang-ngam-axit-654604.tpo>

11）<http://7monngonmoingay.net/cach-lam-mang-chua-ngam-giam-duom-vi-cho-bua-com-gia-dinh.html>

楊枝の先くらいの大きさの水ぶくれは何の病気ですか。」[12)]

Ngôi nhà **ẩn** dưới lùm cây.「家は籔（やぶ）の下に隠れている。」（資料 B, 67）

Phù sa **lắng** xuống đáy sông.「沖積砂が川の底に沈殿する。」（資料 B, 988）

Lô cốt **chìm**.「地下に沈んでいる丸太小屋。」（資料 B, 365）

上の例 II. 1c-3 の意味から考えれば，上記の 4 つの代用の言い方のうち，*「nằm chìm」*が最も近いであろう。また，‘ăn chìm dưới đất’ は場合によって*「ăn vào lòng đất」*（地下に食い込む）等と言い換えることも可能である。

例 II. 1c-4’: **Ăn→ thấm/ngấm/nhiễm/khắc** vào + người = 人間の身体の部位又は考え方に***深く染み込む***

Thế nhưng, bao năm tháng buôn bán chui lủi đã **thấm** vào cách nghĩ làm thui chột tầm nhìn kinh tế chân chính.「しかしながら，長い年月に渡ってあちらこちらと身を隠して営んだ商売のやり方は彼らの考え方に染み込んでおり，彼らにある正真正銘の経済分野における物事の見方をダメにしてしまった。」（資料 C）

Cái đó nó nguy hiểm ở chỗ là nó **ngấm** vào từ bao giờ, đã thành máu thịt, thành hệ tư tưởng rất sâu xa trong mỗi chúng ta, trên mọi lĩnh vực của xã hội, của đời sống con người.「恐ろしいことに，それがいつの間にか我々に染み込んで，一人一人の血肉，根付いた思想になり，あらゆる分野において，我々の生活に影響を与えている。」（資料 C）

Nhiễm một thói xấu.「人から影響を受けて悪い習慣が身につく。」（Kawamoto 2011: 1197）

Khuyến khích các cháu tập thở sâu và **khắc** vào trí óc những cảnh đầm ấm của gia đình để sau này tựa vào các hình ảnh đó mà vượt qua những cảm xúc lo lắng, sợ hãi, buồn rầu mỗi khi gặp khó khăn, trắc trở.「深呼吸しながら皆さんの和気藹々とした家族のときを心に刻み込んでほしいです。それらは今後，困難や障害に出会う度に生まれてくる心配，恐怖，寂しい気持ち等を乗り越えるための皆さんの元気の元になるからです。」（資料 C）

‘Ăn vào người/ăn vào lòng’ は場合によって*「ăn vào máu」*（血の中に浸み込む，血の中に流れている）等と言い換えることも可能である。しかも，‘ăn vào máu’ にある「máu」は他に*「hồn」*（魂）や*「tinh thần」*（精神，考え），*「đầu」*（頭→考え，思想），*「óc」*（脳→考え，思想）等も代用できる。

II.1d 【接着剤等がしっかりくっつく，くっついて効く】

例 II. 1d-1: Hồ dán **không ăn**.「ノリが（貼っても）くっつかない。」（資料 A, 12）

例 II. 1d-2: Phanh **không ăn**.「ブレーキが（握っても）効かない。」（Tomita）

例 II. 1d-1 にある ‘ăn’ は「貼る」という動作の結果である。日本語で言えば，この場合の ‘ăn’ は「くっつく」に当たるが，この言葉をベトナム語に直訳すれば「dính」となる。この過程を

12）<http://diendan.songkhoe.vn/bac-si-tu-van-mun-nuoc-o-tre-bang-dau-tam-nam-chim-duoi-da-la-benh-gi-s2540-733-330285.html>

書いてみれば，次のようになる。「*dán*」（貼る）→「*dính*」= ‘ăn’，つまりこの場合 ‘ăn’ は「*dính*」と言い換えられるのである。また，Kawamoto（2011: 187）によれば，ベトナム語の「*cắn*」の意味の一つは「*(糊が）よくつく，しっかり貼ることができる*」であるため，例 II.1d-1 の ‘ăn’ は「*cắn*」とも関係するかもしれない。一方，例 II.1d-2 にある ‘ăn’ は他の動詞と言い換えられないと思う。ちなみに，例 II.1d-1 にある ‘ăn’ の主語（動詞 ‘ăn’ とひっくり返した時は目的語になるが）は hồ（糊）以外に，「*keo*」（膠），「*vữa*」（セメントに砂，砂利を混ぜ，水で練ったもの），「*xi măng*」（セメント）等がある。また，例 II.1d-2 にある ‘ăn’ の主語（或いは目的語）として phanh と同じ意味を持つ「*thắng*」（ベトナム南部の方言）もある。

II.1e 【おかす，侵食する，かぶれさせる】

例 II.1e-1: Da **ăn nắng**.「日焼けする。」（資料 A, 12）

例 II.1e-2: Bị nước **ăn chân**.「水虫になる。」（Tomita）

例 II.1e-3: Sương muối **ăn** bạc trắng cả **lá**.「葉が霜で白っぽく染まった。」（資料 A, 12）

例 II.1e-4: Gái **ăn sương.**「売春婦」（Tomita）

Ăn nắng（日焼けする），ăn chân（(足が）水虫になる），ăn tay（(手が）水虫になる），ăn mòn（腐食する），ăn sương（(夜の闇に紛れて）盗みを働く，夜に物を盗む又は売春する，春をひさぐ。ベトナムで売春する女性はホテル等でする人もいるが，夜暗い道端に立って男を捕まえてする人もいる。泥棒も夜（入ろうとする）家の主人の不在又は不注意を狙って盗むことがよくあるため，このように夜の闇に紛れてチャンスを待つ泥棒や売春婦の頭から足先まで霜が付くため，「霜を食べる」という言い方が出来たのではなかろうか）等はこのグループでよく用いられる動詞である。例 II.1e-1 の ăn nắng と例 II.1e-4 の ăn sương にある ‘ăn’ は実は「*bắt*」とも言う。例えば，tường **bắt khói**（煙で燻った壁），da **bắt nắng**（日焼けした皮膚），đôi giày này dễ **bắt bụi**（この靴はほこりがつきやすい）（Kawamoto 2011: 68）。例 II.1e-2 の ăn chân にある ‘ăn’ はおそらく「*cắn*」（「疼いて痛む，ずきずき痛む」の意）と関係するのではないか。例えば，Nhọt **cắn** nhoi nhói（できものが疼いて痛い）（Kawamoto 2011: 187）。例 II.1e-3 の ăn lá も同じく「*cắn*」lá（霜が葉に噛みつく）とも言う。日本語で「温泉の熱いお湯が体に噛みつく」などと言うのに似ている。

III. 汚い手段を用いて利益を得る又は，人の財産を奪う

III.1 【不正に金を儲ける】

例 III.1-1: Ông man khai lý lịch của ông. Ông **ăn của đút của lót**.「彼は履歴書を誤魔化した。彼は賄賂を受け取った。」（資料 C）

例 III.1-2: Việc Từ Văn Thông **ăn hối lộ** thì đã rõ ràng.「ツゥー・ヴァン・トーン氏が賄賂を受け取ったことは明らかになった。」（資料 C）

Ăn đút lót/ăn của đút lót/ăn của đút của lót/ăn hối lộ（賄賂を受け取る）等はこのグループでよく

見る動詞であるが，‘đút’ と ‘lót’ はそれぞれ「（赤ちゃん等に）口に突っ込んで（食べさせる）」と「賄賂を使う，袖の下を贈る → đút lót（贈賄をする）」という意味を持つことから，この「*đút*」及び「*lót*」から発展した意味であることがわかる。一方，ăn hối lộ の ăn は「*dúi*」（こっそり与える，ひそかに手渡される）ものを「*nhận*」（受け取る）の意である。また，上述の各句は tham ăn（貪り食う）の意味を含んでいる。

例 III. 1-1’: **Đút lót** cho cán bộ quản lý nhập cảng.「輸入を管理する幹部に賄賂を贈る。」（Kawamoto 2011: 941）

例 III. 1-2’: **Dúi** tiền vào túi con.「そっと子供のポケットに金を入れてやる。」（Kawamoto 2011: 443）

III.2 【ごまかして利益を得る】

例 III. 2-1: Cô chị tựa sát ngực vào tay Tâm, kêu anh chơi **ăn gian** nên phải ngó xem lại bài.「お姉さんのほうはタムさんの腕に胸を寄せて，彼がごまかしていると疑って，トランプを確認したいと訴えた。」（資料 C）

例 III. 2-2: Để mang tiếng **ăn không, ăn chặn** nữa à! Thằng này là Ba Tỷ, không thèm ăn vặt.「また人の分の上前を撥ねて奪うといわれるのは嫌だ。俺はバー・ティーだ。細かい金なんか要らないからな。」（資料 C）

Ăn gian（（分け前を）不当に得る，博打でごまかして利益を得る），ăn bẩn（不正に儲ける，汚い手口で儲ける），ăn bớt（上前を撥ねる），ăn chặn/ăn chận（上前を撥ねる，横領する），ăn chẹt（無理矢理とる，踏んだくる），ăn quịt[13]（（借金を）返済しない），ăn điếm（ごまかして利益を得る），ăn không[14]/ăn trắng（[働かずにただ金を使ってばかりいる]→「たくらみ，策略，ごまかし等で他人に属しているものを自分のものにする」）等の動詞があるが，そのうち ăn bớt, ăn chặn/ăn chận, ăn chẹt, ăn không/ăn trắng は「*giấu/giấu giếm*」（隠す，隠匿する），「*xén*」（ふちを切る，切り取る，短く切る），「*tỉa*」（刈り込む），「*cắt*」（（刃物で）切る，切り取る，切断する，刻む），「*chặt*」（（斧や大きな刀で）切断する，切り落とす，切り取る，切り離す，切り裂く），「*ngắt*」（ちぎる，引きちぎる，むしる，むしり取る），「*lặt/nhặt*」（（～の中から）選ばれたものを持ち上げる又は拾う），「*vặt*」（引き抜く，（羽毛などを）むしり取る），「*xắt*」（（刃物で肉などを）切る，切って小さな切れはしにする，（薄い）切り身に切り分ける），「*chém*」（（斧や刀などで）切る，たたき切る，ぶった切る，切り落とす），「*hớt*」（→*hớt ngọn:*（転義）人を出し抜く，人の機先を制する，人より先にいってもうける）[15]に関係するだろう。このグループで用いられる

13）I.1a で考察した意味は「食い逃げする」である。

14）「Không（なし）」の反対語「có（あり）」を用いた場合も稀にある。‘Ăn có’ は「利益を得るために（他人の）猿真似をする」（hùn, hùa theo để kiếm lợi）（資料 B, 48）→ 転じて「企み等で不正に金儲けする」意味もあると言う。例えば，「Chính phủ mới cho phép dự án thép Cà Ná khai thác là vì quan chức muốn **ăn có** trong 11 tỉ.」（政府がこの度カー・ナー鉄鋼案件に許可を下ろしたのは，官僚たちが110億ドンから不正に利益をゲットしたいからだ）。左の例文にある官僚たちは自分の権力等を利用して働かないにも拘らず利益をゲットしようとしているように思える。‘Ăn có’ は ‘ăn không’ よりも更に主動的な行為が読み取れるかと思う。

15）Kawamoto 2011: 749。

‘ăn’ の意味に最も近いと思われる「*xén*」と「*hớt*」を用いる例文を見てみよう。

Xén đầu bớt đuôi.「((慣)) 割り引いた上にさらにまける，大まけにまける。」(Kawamoto 2011: 1856)

Tôi bị nó **hớt ngọn** mất món lời.「私は彼に先を越されてもうけそこなった。」(Kawamoto 2011: 749)

上で述べた ‘cắt’，‘chặt’，‘ngắt’，‘lặt/nhặt’，‘vặt’，‘xắt’，‘hớt’ 等の「*-t*」，‘xén’ 等の「*-n*」の語尾を持っている語は***「分断」及び「遮断」の意を持つ***諸語で，同じ調音部位の末子音交替現象[16]であり，Tomita (2013: 38-40) に課題として捉えられているが，本論で考察する動詞 ‘ăn’ はここで考察しているように，「**上前を撥ねる，横領する**」等といった行為は「**人の利益をどこかで切り取って，自分のものにする**」ような行為なので，前述の「分断」及び「遮断」の意を持つ「*-t*」及び「*-n*」の語尾を持つ諸語の仲間であろうか。既に Tomita (2013: 38-40) に紹介されている語もあるが，「**分断**」及び「**遮断**」，また分断，遮断された後に「短くなった，鈍くなった，こまごまとした」状態を表す「*-t*」及び「*-n*」の語尾を持つ言葉は他に「*hắt*」(‘thở hắt ra’ (最後の息をする，息を引き取る)，‘héo hắt’ ((植物が) しおれる，枯れる) 等にある)，「*lắt/lét*」(‘leo lắt’ 又は ‘leo lét’ ((炎の光が) ちらちらする，今にも消えそうにゆらめく) 等にある)，「*mắt*」(‘mắt tre’ (竹の節) 等にある)，「*quắt*」(「しぼむ，生気を失う，なえる，水気がひいてしわしわになる」の意)，「*tắt*」(「消える，消す」の意)，「*thắt*」(「結ぶ，結び合わせる，結び目をつくる」の意)，「*vắt*」(「絞る，水分を絞り出す」の意)，「*lặt vặt*」(「こまごまとしていて雑多な，つまらない，取るに足りない」の意)，「*lắt nhắt*」(「こまごまとした，小さくばらばらで雑多な」の意)，「*cụt*」(「切断されて短くなった，(資金が) 不足する，足りなくなる，(道路が) 途切れる」の意)，「*lụt*」(「(ランプの灯芯が) 燃えつきる，(刃物の刃が) 鈍っている」の意)，「*tụt*」(‘tụt hậu’ (人に遅れる，遅れをとる) 等にある)，「*đứt*」(「断つ，切断する，断ち切れる，切る，切れる」の意)，「*bằn bặt*」(「消息がまったくない，音沙汰がない」の意)，「*cắn*」(「噛みつく」の意)，「*chắn*」(「仕切りをつける，間仕切りをする，隔てる」の意)，「*chặn*」(「(扉の後ろに) 物を置いてつっかいをする，つっぱりをする，当てて支える」の意)，「*gạn*」(「こす，こしてきれいにする」の意)，「*ngăn*」(「仕切る，せき止める」の意)，「*quặn*」(「(痛くて) 身をかがめる，体を曲げる，身をよじる」の意)，「*rặn*」(‘rặn đẻ’ (出産するために力む)，‘rặn ỉa’ (排便するためにいきむ) 等にある)，「*vắn* 又は *vắn tắt*」(「短い，簡略，簡潔」の意)，「*xắn*」(「ナイフや箸などで) 切り分ける，ちぎる，掘り起こす」の意)，「*cùn* 又は *cùn ngủn*」(「刃物が) なまくらの，刃が鈍い，切れ味が悪くなる」の意)，「*lủn chủn* 又は *lũn cũn*」(「背が低い，丈が短い」の意)，「*tủn mủn*」(「こまごまとした，こま切れの」の意)，「*tủn ngủn*」(「非常に短い，短すぎる」の意)，「*hon*」(‘héo hon’ (悲しみなどで) やつれる，憔悴する等にある) 等の語もある。ちなみに，「*xén*」(xén tóc カミキリ虫，など) は漢語の「剪」tiễn (剪草 = 草を切る = xén cỏ,

16) ベトナム語の畳語を作る際にも用いられる法則の一つで，-p, -t, -k, -ch の語尾を持つ音節が同じ調音部位の鼻音 -m, -n, -ng, -nh にかわる。

剪紙＝紙を切る＝xén giấy 等）との関係も疑われ興味深い。

III.3 【他人の財産等を奪う】

例 III. 3-1: Những khi cướp đến phá làng **ăn cướp**, người làng đánh cướp giữ dân.「強盗団が村に来たら，村人は自分たちを守るために追い払う。」（資料 C）

例 III. 3-2: Một đêm **ăn trộm** bằng ba năm làm.「一度泥棒で奪った財産は三年間働いてできた財産ほどだ。」（資料 C）

Ăn cướp（強盗する），ăn trộm（泥棒する），ăn cắp/ăn cắp vặt（盗む，万引きする）等はこのグループで用いられる動詞である。Ăn trộm, ăn cắp, ăn cắp vặt は「Kẻ trộm đã **chôm** mất cái đài（泥棒がラジカセを置き引きした）（資料 A, 169）」や「Kẻ gian **nhón** mất chiếc ví（悪い奴は財布を盗んだ）（資料 A, 722）」や「Nó **nhót** mất cái bút（彼はペンを置き引きした）（資料 A, 723）」或いは「Bị kẻ gian **thó** mất ví（悪い奴に財布を盗まれた）（資料 A, 945）」等にあるように*「chôm」*（盗む，置き引きをする）或いは*「chôm chỉa」*（くすねる，こそ泥を働く）や*「nhón/nhót」*（お金や小さなものを盗む）や*「thó」*（置き引きをする）と言い換えられる。また，ăn cắp によく似ている*「đánh cắp」*とも言い換えられる。なお，ここで挙げた動詞はどれも被害者の目を盗む行為又は，ăn cướp（強盗する）のように突然暴力を用いて襲う行為である。

IV. **Thắng**（勝つ），**vượt qua**（打ち勝つ），**khắc phục**（克服する），**thu ngắn/rút ngắn**（距離を縮める），**đến gần**（近づく），**hướng về**（向かう）等の派生的な意味

IV.1 【値する】

例 IV. 1-1: Một dollar **ăn** mấy đồng Việt Nam?「一ドルはベトナムドンに換算すれば幾らになりますか。」（資料 A, 12）

例 IV. 1-2: Vụ này chúng tôi dự tính những lao động chính có thể **ăn** được hăm tám, hăm chín cân thóc một tháng đấy.「今年，主要な働き手は一月 28, 29 キロの米の収穫高を予測しています。」（資料 C）

例 IV. 1-1 の ‘ăn’ は*「đổi（ra）được」*或いは*「quy ra được」*（（換算したい紙幣）に換算すれば，～になる）又は*「có giá trị bằng」*（～に値する），例 IV. 1-2 の ‘ăn’ は*「được trả」*（支払われる）と言い換えられるのであろう。上記 I. 5 で考察したように，‘ăn’ は「勝つ」という意味も持つが例 IV. 1-1 のようにドルの方がベトナムドンより価値があるため，このような貨幣換算に用いられるようになったと思う。一方，例 IV. 1-2 は労働者の能力や労力はどれくらい価値があるか，それを金或いは（この例で）米等の食糧に換算されることになっているため ‘ăn’ が用いられるようになったのではなかろうか。

IV.2 【（範囲や向きが）広がる，蔓延する又は繋がる】

例 IV. 2-1: Rễ tre **ăn** ra tới ruộng.「竹の根っこは田圃まで広がっている。」（資料 A, 12）

例 IV. 2-2: Xưa kia hồ Trúc Bạch **ăn thông** với Hồ Tây, vào năm 1602 nhân dân mấy làng lân cận đã họp

nhau lại đắp con đê này để chắn giữ cá, do đó thành ra tên.「以前，チュック・バック（竹白）池はホー・タイに通じていた。1602年にその辺りのいくつかの村の人々が魚が流れていかないようにこの堤防を築いて以来，その名前が付くようになった。」（資料 C）

このグループの ‘ăn’ は***広がる，拡大する，蔓延する，繋がる，通じる***という意味合いを持つため，例 IV.2-1 は*「lấn」*（侵す，浸食する，侵害する，侵略する），*「lan」*（伸び広がる，蔓延する）（或いは場合によっては*「tràn」*（あふれる，あふれ出す）も用いる），例 IV.2-2 は*「thông」*（通じている）等と言い換えられる。このグループで用いられる ‘ăn’ の意味に近い*「lấn」*，*「lan」*，*「tràn」*と*「thông」*を用いる例文を見てみよう。

例 IV.2-1’: Hành quân **lấn** đất.「侵略作戦」（Kawamoto 2011: 897）

Lửa cháy **lan** sang nhà hàng xóm.「火事が村の家々に燃え広がった。」（Kawamoto 2011: 875）

Nước **tràn** qua mặt đê.「川の水が堤防を越えてあふれる。」（Kawamoto 2011: 1688）

例 IV.2-2’: Đường xe lửa chạy **thông** từ nam chí bắc.「鉄道が南から北まで通じている。」（Kawamoto 2011: 1643）

上記の用例から見れば，この ‘ăn’ の用いられ方は日本語の「喰い込む」に似ているように思える。また，例 IV.2-1’ Hành quân **lấn** đất（侵略作戦）を分析してみれば，昔強い国がよく弱い国を侵略していた頃，彼らは多くの戦いを行った。勝ったらその国の土地を奪った。この事情からすれば，‘lấn’（侵略）の背景には ***‘thắng’***（*勝つ*）の意味が含まれているのではないかと思う。また，Lửa **cháy lan** sang nhà hàng xóm（火事が村の家々に燃え広がった）と Nước **tràn qua** mặt đê（川の水が堤防を越えてあふれる）にある動詞 ‘cháy lan’（燃え広がった）と ‘tràn qua’（越えてあふれる）も火や水の勢いがあまりにも強すぎるため，壁等を越えて近所の家に燃え広がったり川の水が堤防を超えてあふれたりする。つまり，これらの例文にもやはり ***‘thắng’***（*勝つ*）の意味が含まれている。よって，このグループで用いられる ‘ăn’ はその派生的な意味ではないだろうか。

IV.3 【属する，傾く】

例 IV.3-1: Đám đất này **ăn** về xã bên.「この土地は隣の村落に属する / 隣の村落の土地である。」（資料 A, 12）

例 IV.3-2: Em thấy ông trăng **ăn** về bên bắc.「月が北に傾くのが見えた。」（資料 C）

例 IV.3-1の ‘ăn’ は「Ngôi nhà **thuộc** về chủ mới（家は新しい持ち主に属している）（資料 A, 965）」等にあるように*「thuộc」*（属する），例 IV.3-2の ‘ăn’ は「Nhìn **chếch** về bên trái（左の方に傾いて見る）（資料 A, 150）」や「Xe chạy lệch sang trái（車は左に傾いて走っている）（資料 A, 562）」や「**Nghiêng** về ý kiến tán thành（賛成の意見に傾いている）（資料 A, 680）」等の例文にあるように，*「chếch」*（傾く，かしぐ，傾ける，かしげる，斜めになる，傾いている），*「lệch」*（ゆがんでいる，かしぐ，かしいでいる，横に曲がっている，傾く）又は*「nghiêng」*（傾く，傾いている，傾斜している）等と言い換えられる。このグループの ‘ăn’ の用いられ方はなかなか理解しにく

いものだが，例えば将棋の試合で「Tôi thắng con mã」（馬を（勝った）ゲットした）と言うとしよう。上記 I.5 で考察したように，「勝つ」は ‘thắng’ の他に，‘ăn’ とも言う。この時，mã「馬」は発言者に属することになるので，「属する」ことを表する ‘thuộc về’ はこのように ‘ăn’ に言い換えられるようになったのだろうか。つまり，このグループで用いられる ‘ăn’ も ***‘thắng’***（*勝つ*）の派生的な意味ではないだろうか。

3．結論

本論で考察した動詞 ‘ăn’ は日本語で簡単に言えば「食べる」に当たるが，この「食べる」は「ガムを噛む」等のように「噛む」（cắn 又は nhai），「牛が草を食む」等のように「食む」（gặm），「飴を咥える」等のように「咥える」（ngậm）から「飯を食う，喰らう，食べる」等のように「食う，喰らう，食べる」（ăn 又は đớp）等の動詞の意味が含まれている。‘Ăn’ は I.1a で述べた元々の意味，つまり「食べる」行為そのものの意味から徐々に膨らんで行き，先ずは人生の様々な出来事を「祝う」（ăn mừng, chúc mừng）（I.1b），嗜好品を嗜む（I.1c）に発展した。しかし，これらはまだ何かを口に入れる行為が具体的であるし，目に見える ‘ăn’ である。そこに止まらず，‘ăn’ は抽象的，また時には人間ではなく，機械や運搬手段などを対象（I.3a/b 等）に金銭（I.2），燃料又は人間（I.3a/b），弾やナイフ等いわゆる ‘*被害*’（I.4）等を与えられる意味にまで発展した。更に，‘ăn’ は試合等で「勝つ，勝ち取る，獲得する」（I.5）という意味にまで膨らんだ。そればかりではなく，更に「噛み合う」（khớp 又は hợp），噛み付く（cắn, ngấm, thấm, đượm, dính 等）と噛み切る（cắt, xén 等）という 3 つの大きなニュアンスに発展した。まず，「噛み合う，ピッタリ合う」（khớp 又は hợp）というニュアンスについては，*ăn ý*（意気投合する），*ăn nhịp*（拍子をとる）等（II.1a）や *ăn ảnh*（写真うつりが良い），*ăn đèn*（照明でより美しく又は，はっきり見える）（II.1b）のように，二つのものが互いに***噛み合って良い組み合わせになる或いは片方は残りの片方の影響でよりよくなる***。次に，噛み付く（cắn, ngấm, thấm, đượm, dính 等）というニュアンスについては，*ăn màu*（色が浸み込む），*ăn muối*（魚等の塩付きが良い）等（II.1c）や *ăn hồ*（糊がくっ付く），*ăn phanh*（ブレーキが効く）等（II.1d）や *ăn nắng*（日焼けする），*ăn chân*（水虫になる）等（II.1e）のように，一つのものが他のものに（多くの場合は奥行きの方向に）***浸透する***，つまり影響を受けるものは許容物のように思える。また，II.1c と II.1d はプラス的な意味で用いられることが多いのと異なり，II.1e はマイナス的な意味で用いられることが多くある。最後に，噛み切る（cắt, xén 等）というニュアンスについては，3 つのパターンが読み取れる。*Ăn hối lộ/ăn đút lót*（賄賂を受け取る）等（III.1）は***自分の権力や地位を利用して不正に金をもうける***。*Ăn gian*（（分け前を）不当に得る，博打でごまかして利益を得る），*ăn chặn/ăn chận*（上前を撥ねる，横領する）等（III.2）は***たくらみ，策略，ごまかし等で利益を得る***。*Ăn cướp*（強盗する），*ăn cắp*（盗む，万引きする）等（III.3）は***他人の財産等を奪う***。この

3 つのパターンとも悪い意味で用いられることは言うまでもない。

上述した ‘ăn’ の 3 つの大きなニュアンスは最も興味深いところである。なぜなら，ベトナム人のこのような動詞 ‘ăn’ の用い方は彼らが世界を観察したり，感じ取ったり，考えたりする ‘*技*’ を写実的に語ってくれているように思うからである。人間が生きていく上で，欠かせない行為の一つは ‘ăn’（食べる）であるが，ベトナム人はこれを生活のあらゆる領域や側面に関連付けてこの動詞の特殊且つ多様な用い方を派生的な意味で利用しているのである。

これまでまとめてきた意味に止まらず，‘ăn’ は更に「値する」（IV.1），「広がる，蔓延する，繋がる」等（IV.2）と「属する，傾く」（IV.3）にまで発展した。この 3 つの意味はどちらも ‘thắng’（勝つ）の派生的な意味ではないだろうか。

参考文献

Kawamoto Kunie（2011）*Từ điển tường giải Việt Nhật* [詳解ベトナム語辞典], Nxb. Taishukan

Nguyễn Anh Quế, Hoàng Trọng Phiến, Phạm thị Thành（1976）*Giáo trình lý thuyết tiếng Việt* [ベトナム語理論テキスト] , Trường Đại học Tổng Hợp, Hà Nội

Nguyễn Lân（2003）*Từ điển thành ngữ và tục ngữ Việt Nam* [ベトナムの成句・諺辞典], Nxb. Văn học

Nguyễn Như Ý chủ biên（1998）*Đại từ điển tiếng Việt* [ベトナム語大辞典], Nxb. Văn hóa – Thông tin

Nguyễn Như Ý, Nguyễn Văn Khang, Phan Xuân Thành（1993）*Từ điển thành ngữ Việt nam* [ベトナム成句辞典], Nxb. Văn hóa, Hà Nội

Trần Ngọc Thêm（1997）*Cơ sở văn hóa Việt Nam* [ベトナム文化の基礎], Nxb. Giáo dục

Trần Văn Đoàn（2005）*Triết lý Việt trong nền văn hóa ẩm thực*『ベトナム人の飲食文化における哲学』, Báo cáo tại Hội thảo thường niên của Viện Triết Đạo tại Los Angeles và Washington D.C.

Trung tâm từ điển học（2004）*Từ điển tiếng Việt* [ベトナム語辞典], Nxb. Đà Nẵng

山梨正明（2012）*認知意味論研究*，研究社

辞典編集部（2008）*広辞苑*（第六版），岩波書店

日景敏夫（2009）*ことばの意味構造*，現代図書

冨田健次（2001）*ベトナム語はじめの一歩まえ*，DHC

冨田健次（2013）*フォーの国のことば*，春風社

関連 URL

Ngô Nguyên Dũng（2009/10/3）*Tặng phẩm của ngôn ngữ: Thói “ăn” nếp “ở” của người Việt qua cách nói* [言葉の贈り物：言い方からみるベトナム人の食住文化], Tạp chí Da Màu Online, 〈http://damau.org/archives/9278〉

Nguyễn Đức Dân　*ĂN – một từ kì thú* [‘ĂN’（「食べる」）～面白い言葉～], Ngôn ngữ học
〈http: //www.ngonngu.org/an_tu_ky_thu.html〉

Trung Tâm Từ Điển Học（The Lexicography Centre（VIETLEX））*Vietnamese Corpus*,
〈http: //www.vietlex.com/〉

大石亨　*メタファー表現の生産性に対する意味の焦点と表現メディアの影響 ―〈急激な増加〉や〈大量の存在〉を表す表現の場合―*,
〈https://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/project-meeting/files/JCLWorkshop_no2_papers/JCLWorkshop2012_2_18.pdf〉

松本曜　*認知意味論の新展開―メタファーを中心に*,
〈http: //www.lit.kobe-u.ac.jp/~yomatsum/papers/jcla.pdf〉

山崎督（2014/10/30）*データからみるベトナムの朝食事情とは？*，ベトナム FOODS Navi
〈http: //www.worldfoodsnavi.com/vietnam/report/25/〉